



# より速いスピード感をもって 共助・互助を喚起して行く 北栄町緊急一斉連絡網[命の呼び鈴]



栃木県那須塩原市北栄町自治会  
会長 佐藤 昭治

## 1 学んだこと

北栄町自治会は那須高原にあります。

私は4年前初めて自治会の会長に選出されました。その就任前に自治会の抱える問題も含め様々な形で勉強を行いました。その勉強の一端で参加した講演会で「災害の際、助かった人の8～9割は家族や近隣住民の人々により救助」や「日本には自治会という世界に誇れる地区組織があり、この組織を災害時にもっと組織的に活用出来れば……」とのお話をお聴きしました。さらに『残念ながら災害発生時の近隣との連絡手段が無い』と『災害時の具体的な行動計画もありません』ともお聴きしました。「確かに……」

## 2 災害時の自治会内連絡網

私達の市には、幼稚園から高校まで使われている学校一斉メール“田んぼの目”というクラウドシステムがあります。それは20数年前にスタートし、あの東日本大震災も停止することなく子供達を守った実績のあるクラウドサービスです。運営はNPO法人で、何ととっても格安で利用できる点が自治会には嬉しいところです（現在一世帯約200円/年間）。

この田んぼの目は、学校一斉メールの元祖だけあり、独特の機能を持っています。

まず、各校専用サイト内で必要なだけグループ(例:クラス/部活等)を設定します。

するとそれぞれグループ毎にメーリングアドレスが自動生成され、この各メーリングアドレスに各登録者が登録する仕組みです。登録操作は5～30秒程度でしょうか（各登録プリントは自動生成）。そしてこの各グループ設定の中で、一斉配信用メールアドレス等も自動生成されます。

これらの生成された各種メールアドレスは、それぞれの該当者、例えば一斉配信用アドレスであれば、学校長等のスマホ等のアドレス帳に登録し「いつでもどこからでもメール一本の送信で一斉配信が可能」となる仕組みです。また、各グループ毎のメールアドレスは、そのグループ登録者のみで送受信が可能という仕組みです。

私達は、この仕組みを自治会の連絡網として活用出来ないかと考えた訳です。つまり、各グループを自治会の“班”に代え、学校長を自治会会長に代えるということでした。結果、

1. 緊急時の一斉情報配信が可能
2. 班内員だけの相互送受信が可能となりました。





また、このクラウドシステムには問合せ機能もあり、それを活用し自治会内安否確認システムも構築しています。この回答結果は、自動集計されリアルタイムに画面に表示されます。ここまでの機能が“北栄町自治会内緊急連絡網”という訳です。

さらに、この安否確認システムの機能は、事前にセットしておくことが可能で、それぞれ前出のような専用のメールアドレスが発行され、そのアドレス宛にメールを一本、送信（リモートメール）するだけで、セットされた安否確認一斉メールが起動、自動配信されます。この機能は、必要に応じて自由なフォームをいくらでも作れますので、私達は災害時チェックフロー図を作り、それに合わせたメール内容のセットを事前に複数セットし、私のスマホ等から災害状況とフロー図の該当番号に合わせたメールを送信するようにしています。例えば、予め決めてあった支援班員も被災する可能性があります。その際残った人々で再構成する必要があり、それを短時間で実施可能な仕組みも組み込まれています。

これら災害時の操作全てを、私のスマホ等のメールでリモート可能としています。これが“災害時の行動計画”を代替しているという訳です。

### 3 災害に強い電子メール

私達は、災害時は『情報の共有』が最も大切と考えています。と同時に、より多くの人々に出来る限り速く伝達できることが大切で、時には命に係わります。その為の連絡網には、電子メールが最適と考えております。つまり、電子メールは小型軽量のデータです。この小型軽量の優位性を避難路に例えると、同じ道を「避難者全員が50ccのバイクで避難する」と「全員が大型バスを一人で運転し避難する」のでは、どちらが「確実に避難できるのか」ということに尽きます。

これが、消防庁でも地域の災害連絡網に電子メール（当市ではみるメールとエリアメール）を推奨する所以なのです。その地域災害情報の地区関連情報を継投し、より速いスピード感をもって共助を喚起して行くのが『北栄町緊急一斉連絡網』の役割なのです。具体的には、例えば行政からの警戒レベル4の発出後、先ずその伝達に30秒以内、前出の安否確認や支援員の再構成など様々な支援体制を再構築・配置後、全戸宛の「全員！避難！」一斉メール配信まで10分以内を目標としています。

### 4 自治会加入促進策に！

この「命の呼び鈴」の登録世帯率は7割強で、自治会は100%の加入率を誇っています。また、転入者の方々にも“北栄町自治会活動説明セット”を用意し、その方々へポストインするだけで1～2日の内には自治会加入の連絡が入ります。それは「基本活動が災害時共済団体」であることを前出のように明示しており、その点が会員に評価された結果であると考えております。